

## 10 天王地区 【水土里ネット天王】

# クリーンアップ

当地区は平成17年より9年間、塩口自治分館と潟上市天王土地改良区が協定締結し水路の管理用地のクリーンアップを行ってきました。

この活動を行う前は、水路用地＝ゴミ捨て場のようなイメージがありましたが、自分たちでクリーンアップを行っていくにあたり、粗大ゴミ、農業ゴミ（肥料袋、モミガラ）などが減ってきました。

また、参加してくれる方々の大半が御婦人で、クリーンアップに参加してくれた後はその話を家庭の話題とすることで、不法投棄防止の啓発になっていると思われます。最近では、この承水路管理用地に隣接する市道は、集落の散歩コースとなっています。クリーンアップに参加してくれている方々が、不法投棄に関する監視人的な役割を果たしており、散歩途中に軽微なゴミがあったら一箇所に集めるような活動も見受けられるようになりました。



活動体制	
実施主体	水土里ネット天王（潟上市天王土地改良区）
後援・連携	塩口自治分館
実施期間	6月1日
参加者	88人
報道関連	なし
活動実施年数	3年目（H24年～）
連絡先	〒010-0201 潟上市天王字上江川47 潟上市天王土地改良区 TEL. 018-878-3111
その他	

### 【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット天王（桜庭 秀見）

○活動の目標及び達成率	目標	不法投棄を減らして捨てる人の意識改革			
	達成率	80%			
○活動に対する評価	目標は、大幅に達成とは言い難いが継続する事により徐々にゴミが捨てられなくなってきている事が感じられる。				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	B	口こみで「ご近所誘いあわせの上」と呼びかけで啓蒙している。
①役職員・組合員の参加	B	この活動は、数ある地区の1地区の活動なのでなかなか浸透が進まない。	③運動の計画性	B	クリーンアップをする事によって当該施設の重要性の認識が深まる。
②後継者育成の工夫	C	この活動の目標は、継続であり大きくせず小さくせず。	4. 運動の成果		
2. 活動の意味性について			a. 組織活性化	B	地区役員、地区総代の意識は向上した。
①基本理念の設定	A	生活に密着している承水路管理用地の美化が目的。	b. 地域農業	B	地域農業と地域集落のつながりが深まる。
②地域の歴史等の伝承	B	美化が進むと地域に密着した水路なので地域資源になりうる。	c. 地域コミュニティー	B	自治組織に農業施設を認識しつつ集落のコミュニティーにつながっている。
③運動の先駆性	C	地域住民にクリーンアップを行なう事で不法投棄をなくすと言う考えから来ている。	d. 地域資源管理	B	農業用水をクリーンアップする事で施設の管理が芽生えてきている。
3. 運動の継続性・発展性			5. 今後の課題等について		
①運動の継続性	A	継続を目的としている。			

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他